

「発行にあたって」

北海道特別支援学校文化連盟

会長 濱 裕 晃

日頃から本連盟の活動に對しまして、関係の皆様のご理解と御協力をいただき心から感謝申し上げます。

本連盟は「特別支援学校の文化活動等の奨励、連絡調整及び普及に努め、児童生徒の交流と心身の健全なる育成を図る」ことを目的に活動をしております。その活動の一つとして、毎年児童生徒の作品集を発行しています。今年度も特別支援学校で学ぶ児童生徒の皆さんから応募があった素晴らしい作品により、「北海道特別支援学校文芸作品集三十九」を発行することができました。御協力いただきました特別支援学校の児童生徒の皆さん並びに教職員の皆さんにお礼申し上げます。

このたびの作品集は、北海道内の特別支援学校七十一校から、作文、随筆、創作文作品が二十八点、詩・短歌等が三十九点、書道十四点、絵画・造形作品百三十点が寄せられました。いずれの作品においても児童生徒一人一人が体験から学んだこと、作品一つ一つに対する思いが、多種多様な表現方法で作品に生かされており、見るものに深い感動を与えてくれます。

作文部門では、学校生活の様子や体験を通した学びを生き生きと綴られておりました。また、「詩・短歌・俳句・川柳」の作品は短い言葉の中に児童生徒の思いや情景などがしっかりと表現されておりました。さらに、「絵画・造形」では、作品から作者の思いや願いがほとばしり、見るものに感動を与えてくれました。

こうした多くの作品を掲載しましたこの作品集は、北海道立特別支援教育センターのwebページに掲載しております。より多くの方々にアクセスしていただき、ご覧いただければ幸いです。また、特別支援学校の文化活動を、障がいのある方々の文化芸術活動の充実に繋げていくためにも、多くの方々にご案内くださいますようお願い申し上げます。

末筆になりましたが、このたびの作品集編集に当たり、担当しました北海道札幌視覚支援学校の野戸谷校長先生をはじめ関係職員の皆様には、御多用の中、多大なる御尽力をいただき厚くお礼申し上げます。また、本連盟の活動に對しまして、多大なる御支援をいただいております札幌フロンティアライオンズクラブ様、並びに一般社団法人北海道教育文化協会様に心から感謝申し上げ、発行にあたっての御挨拶といたします。